

氏名	金さやか	部署	看護学科	職名	助教
研究分野	慢性看護、リハビリテーション看護、健康心理学、眼科看護				
学位	修士（看護学）				
学歴	慶應義塾大学看護医療学部看護学科卒業 埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科看護学専修修了				
経歴	2014年東京工科大学助手、2015年埼玉県立大学助教				
所属学会（役職）	日本健康医学会、日本公衆衛生学会、日本看護科学学会、日本看護学教育学会、日本リハビリテーション連携科学学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会				

【2025年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作(著書及びその他の著作物)						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名
1	通所介護事業所における自立支援型機能訓練マネジメントモデルの効果と課題	共著	あり		リハビリテーション連携科学, 26 71-83	白倉 京子, 常盤 文枝, 小池 祐士, 金 さやか, 菊本 東陽, 小室 貴之, 渡辺 明子, 佐藤 満
2	埼玉県の通所介護事業所における社会的自立を促進する支援の現状と課題	共著	あり		リハビリテーション連携科学, 26, 105-113	常盤 文枝, 白倉 京子, 金 さやか, 小池 祐士, 菊本 東陽, 小室 貴之, 渡辺 明子, 佐藤 満
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	臨床推論力を向上をめざしたシミュレーション教育の評価（第1報）	共同		日本看護教育学会第35回学術集会, 北見市	○會田みゆき, 常盤文枝, 山岸直子, 金さやか, 東口晴菜	2025.8.29
2	臨床推論力を向上をめざしたシミュレーション教育の評価（第2報）	共同		日本看護教育学会第35回学術集会, 北見市	○常盤文枝, 會田みゆき, 山岸直子, 金さやか, 東口晴菜	2025.8.29
3	外国人介護者の日本の職場における適応プロセス	共同		第45回日本看護科学学会学術集会, 新潟市	○根岸貴子, 金さやか, 並木麻里子	2025.12.7
4	看護学生の状況報告におけるSituation Awareness の特徴	共同		第45回日本看護科学学会学術集会, 新潟市	○金さやか, 會田みゆき, 常盤文枝, 山岸直子, 東口晴菜	2025.12.7
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）			生きづらさからの回復を支える-ナルコレプシー患者のための看護支援モデルの開発-	研究代表者	2021.4～2026.3
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）			外国人介護労働者のワーク・エンゲイジメント適応の解明と支援プログラムの構築	研究分担者	2025.4～2029.3
3	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）			認知的徒弟制を活用した臨床判断能力育成のための教育プログラムの開発	研究分担者	2025.4～2029.3

3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	成人看護学Ⅴ		4	関節リウマチ、視覚障害者の看護をテーマに講義した。関節リウマチ患者のインタビュー動画を作成し、授業に活用した。また、視覚障害者団体・同行援護事業所の協力のもと、視覚障害者の実情を知らせるためのオリジナルの動画を作成し、授業で使用した。
2	リハビリテーション看護	○	3	障害や慢性病とともに生きる人々を支える看護をテーマとし、視覚障がい者のリハビリテーションや生活支援、生活行為向上のためのマネジメントなど幅広く学習できる内容を展開した。また、講義中に学生のコメントや質問をスクリーンで表示し、リアルタイムで返信を行うといったアクティブラーニングを取り入れた。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	成人看護学Ⅴ		5	臨床現場で実際に使用する医療機器を使用し、医療機器を使用する目的や方法、留意点をわかりやすく説明した。心不全患者の観察を学ぶためシミュレーション演習を活用した。
2	臨床実践看護		14	技術演習では、患者への安全・安楽な技術の取得ができるよう、基本的な手技の指導に加え、確認行動、患者への声掛けなどを指導した。複数患者を受け持つことを想定した行動計画立案の方法については優先順位の考え方について具体的に説明した。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	成人看護学実習Ⅰ		2025.5～2025.6	手術室や集中治療室での実習を指導し、急性期における看護の役割に関する学びを統合できるカンファレンスのファシリテートを行った。
2	成人看護学実習Ⅱ		2025.5～2025.6	入院患者の受け持ち実習を指導した。
3	総合実習		2025.7	入院患者の受け持ち実習を指導した。各学生の学習課題に基づいた学習ができるようフォローアップした。
4	IPW実習		2025.8	学生が対象のおかれている状況を理解して支援計画を立案するとともに、多職種チームにおける各職種の役割や連携の課題を明らかにするための支援を行った。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2025.4～2025.12	主指導 3名	副指導 名
2	修士論文	2025.4～	主指導（指導教員） 名	副指導（指導補助教員） 1名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	埼玉県高齢者元気力アップ応援認証事業令和7年度研修	埼玉県	本人の思いを形にする支援とは	2026.2.20
2	オープンカレッジ講座	埼玉県立大学	高校生対象「災害に備える第一歩！看護師と一緒に学ぶ避難生活と平時の備え～避難所運営ゲーム（HUG）体験～」開催のお知らせ	2025.10.25

(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期	
1	埼玉県立大学保健医療福祉科学学会	編集委員	2024.4～2026.3	
2	ヒューマン・ケア心理学会	企画委員	2026.2～	
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容	期間	
1	学生支援	3年生担任	2025.4～2026.3	
2	大学広報活動	高校出張講座、高校訪問（座談会への参加）	2025.10～2025.12	
3	大学広報活動	大学への訪問した高校生への実習室説明	2025.11	
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			